

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名			コード	11600	難病患者等支援事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策			10		障害者福祉の充実	根拠法令	旭市難病患者等給付金支給要綱旭市難病患者等日常生活用具給付事業実施要綱	3	1	2	☒ 主な事業
施策の展開			19		障害者福祉の推進	戦略事業	104 難病患者等支援事業				☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開						戦略事業					☐ 新市建設計画
											☐ 定住自立圏構想
											☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		難病療養者に対して、給付金を給付する事業。 【給付金の支給】通院した場合は月額2,000円を限度とする医療費自己負担額、入院した場合は月額14,000円を限度とする医療費自己負担額を給付することによって、本人の費用負担を軽減し、福祉の増進を図ることを目的とする。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
給付金支給事業については、旧旭市において、難病療養者及びその介護者の医療費負担軽減を目的として開始された。		対象者、根拠法令については、平成25年4月1日より障害者総合支援法が施行され、明確化された。 対象者は毎年増えているので、事業費も増加傾向にある。	特になし

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (29年度の決算)		単位: 千円	
1.扶助費	3,698	難病療養者給付金	
② 特定財源の内訳 (29年度の決算)		単位: 千円	
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	0		

事業費	費目内訳	1 扶助費	千円	2,850	3,339	3,322	3,698	4,793
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
	事業費計 (A)		千円	2,850	3,339	3,322	3,698	4,793
	財源	1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
5. 一般財源		千円	2,850	3,339	3,322	3,698	4,793	

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数	常時	1人	最大	人	×		日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	---	---	--	---	---	----	----